

NECExpress5800/R110i-1

スタートアップガイド

2025年1月 第2版

本機を取り扱う前に本書の説明をよくお読みください。 本書は大切に保管してください。

はじめに、添付の「安全にご利用いただくために」を参照して、本製品に関する安全上の注意事項を確認してください。 記載の内容を守らずに製品を使用した場合、誤動作だけでなく、けがや発煙、火災等意図しない安全上の問題が発生する原因になります。 本製品をご使用になる前に、お読みください。

正しくご利用いただくために

本製品を正しくご利用いただくための情報を記載しています。

- ・ 本書は、必要な時にすぐ参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。
- ・ 本製品をご利用になる前に、本書およびユーザーズガイドを必ずお読みください。
- ・ 本文中の名称については、ユーザーズガイドの「各部の名称と機能」を参照してください。
- ・ アップデートの確認と適用について  
本機および周辺機器のBIOS、ファームウェア（FW）、ドライバーなどのアップデート情報を別途webページで公開しています。システム安定稼働ため、常に最新のアップデートを適用することをお勧めします。最新アップデートのダウンロードおよび適用は、お客様自身で実施してください。
- ・ バックアップの実施について  
コンピュータ・プログラムおよびデータの破壊、消滅に備え、本機の全てのデータを定期的にバックアップすることをお勧めします。バックアップは、お客様自身で実施してください。

本製品の利用目的

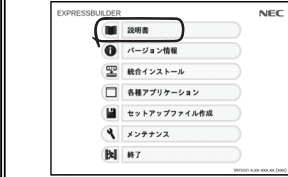
- 本製品は、日本政府による高性能コンピュータの平和利用に関する指導の対象です。ご使用になるときは、以下について注意してください。
1. 不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
  2. パスワード等により、適切にアクセス管理してください。
  3. 大量破壊兵器、ミサイルの開発、またはそれらの製造等に関して、不正にアクセスされるおそれがあるときは、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
  4. 不正使用が発覚したときは、すみやかに弊社相談窓口までご連絡ください。
- 弊社相談窓口：ファーストコンタクトセンター 電話番号：0120-5800-72

箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

ユーザーズガイドについて

ユーザーズガイドは、NECコーポレートサイト(<https://jpn.nec.com/>)に掲載しています。また、次のようにして参照することもできます。

- ① EXPRESSBUILDER DVDを入手済みのときは、Windowsが動作しているコンピュータにDVDをセットします。画面に従ってメニューを起動後、手順④へ進んでください。
- ② 本書の手順(Step 5)に従って、Windowsをインストールします。
- ③ デスクトップまたはスタートメニューから「NEC EXPRESSBUILDER」をクリックします。
- ④ 次のメニューから、「説明書」をクリックします。



Step 1 添付品を確認する

梱包箱を開け、次の添付品が揃っていることを確認してください。

- 本体×1
- スタートアップガイド(本書)×1
- 保証書×1\*1
- 安全にご利用いただくために×1
- ベゼルロックキー×2
- フロントベゼル×1
- ケーブルタイ（電源コード固定用）×1または×2\*2
- スライドレール（アウターレール）取り外し工具×1



- スタートアップバックや工場組み込み(BTO)出荷製品などは、「組み込み製品・添付品リスト」を参照してください。
- 添付品は、なくさないよう大切に保管してください。

\*1 梱包箱に貼り付けられています。  
\*2 冗長電源搭載時

Step 2 内蔵オプションを取り付ける

内蔵オプションを取り付けます。オプションを購入していない場合、または工場組み込み出荷(BTO)で購入した場合は、Step 3へ進んでください。



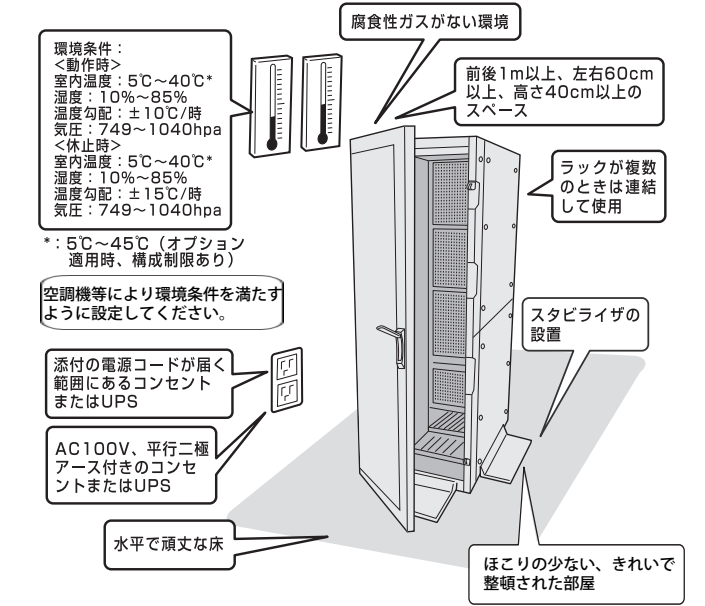
「ユーザーズガイド」の「内蔵オプションの取り付け/取り外し」、およびオプションに添付の説明書を参照してください。

Step 3 ラックを適切な場所に設置し、本機を取り付ける

本機は、EIA規格に適合した19型（インチ）ラックに格納し、以下の条件の下で使用します。



本機のラックへの取付手順については、「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。



設置・保管に関する注意事項

**環境条件を満たさない場所に設置・保管しない**

本製品を次に示すような場所や本製品に添付の「安全にご利用いただくために」の「1.9 本機の設置について」で指定している環境条件を満たさない場所に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。

- ほこりの多い場所
- 直射日光が当たる場所
- 給湯器のそばなど湿気の高い場所
- 不安定な場所
- 屋外など環境が安定しない場所\*

\* 外気には粉塵や火山灰、塩分、設置環境基準を超過する湿度(水分)等を含んでいる可能性があります。外気と接する環境で使用する場合は装置の環境条件を満たさない可能性があります。

**注意**

**腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない**

腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。

また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。

本機が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。

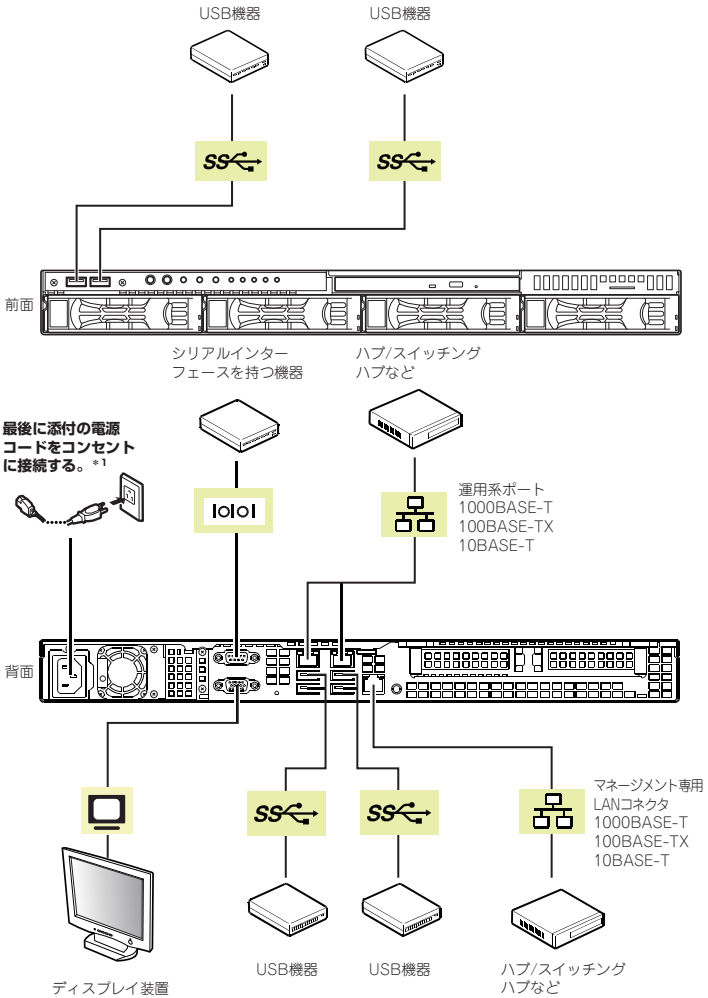
もしご使用の環境で上記の疑いがあるときは、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

Step 4 ケーブルを接続する

本機にケーブルを接続します。



「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。



\*1 電源コードは、15A以下のサーキットブレーカーに接続してください。電源コードの脱落を防止するため添付のケーブルタイで電源コードを固定してください。

# Step 5 電源をONにする／OSをセットアップする

次の手順に従って、本機の電源をONにします。

- ① ディスプレイの電源をONにします。初期設定時は、ディスプレイ、キーボード、マウス以外の周辺機器は取り外しておきます。
- ② STATUSランプ1が緑色、STATUSランプ2がアンバー色に点灯しているときは、これらが消灯するまで待ちます。
- ③ POWERスイッチを押します。  
ディスプレイに「NEC」ロゴが表示されます。



電源ON後、ディスプレイにエラーメッセージが表示されたり、ピープ音が何度も鳴ったりしたときは、メッセージまたはピープ音の鳴り方を保守サービス会社に連絡してください。

- ④ 購入時の状態に応じて、以下のいずれかの操作をします。  
OSがプリインストールされている場合：  
そのまま何も操作をせずに待ちます。しばらくするとOSが起動します。手順⑨へ進んでください。  
OSがプリインストールされていない場合：  
画面下に次のメッセージが表示されているとき、<F2>キーを押します(メッセージはハードウェア構成により変わることがあります)。  
Press <F2> SETUP, <F3> Internal Flash Memory, <F4> ROM Utility, <F12> Network  
しばらくすると、BIOSセットアップユーティリティが起動します。手順⑨へ進んでください。
- ⑤ インストールしようとするOSに合わせ、BIOSの以下の設定を変更します。

	X2APIC <sup>*1</sup>	Boot Mode <sup>*2</sup>
Windows Server 2016	Enabled	UEFI
Windows Server 2012 R2	Enabled	UEFI
Windows Server 2012	Enabled	UEFI
Windows Server 2008 R2	Disabled	Legacy
Red Hat Enterprise Linux 7 (x86_64)	Enabled	UEFI
VMware ESXi 6	Enabled	UEFI

\*1 AdvancedメニューのProcessor Configurationを選択します。

\*2 Bootメニューを選択します。

変更後、<F4>キーを押し、[Yes]を選択して設定を保存します。  
ユーティリティが終了すると、自動的に再起動します。

- ⑥ 画面下に次のメッセージが表示されているとき、<F3>キーを押します。

Press <F2> SETUP, <F3> Internal Flash Memory, <F4> ROM Utility, <F12> Network

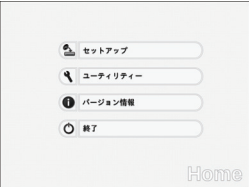


<F3>キーを押す代わりに、オプションのEXPRESSBUILDER DVDを本機にセットしてもEXPRESSBUILDERを起動させることができます。

しばらくすると、EXPRESSBUILDERが起動します。



- ⑦ ブートメニューから、「OS installation」を選択します。
- ⑧ 言語選択および使用許諾のダイアログボックスが現れます。  
画面に従って操作すると、以下のホームメニューが表示されます。



- ⑨ ホームメニューの「セットアップ」を選択します。

- ⑩ ステップ1では、「自動認識」「手動設定」「設定のロード」のいずれかをクリックしてインストールしたいOSを選択します。  
選択後、画面右のアイコンをクリックしてステップ2に進みます。
- ⑪ ステップ2では、「デフォルト」「カスタム」のいずれかをクリックしてパラメーターを設定します。  
設定後、画面右のアイコンをクリックしてステップ3に進みます。
- ⑫ ステップ3で設定を確認後、画面右のアイコンをクリックしてステップ4に進みます。問題なければステップ4の「開始」をクリックしてください。
- ⑬ 以降、画面に従ってセットアップを続けます。  
自動インストール中は、OSライセンスの確認画面またはインストール完了画面が現れるまで、キーボード、マウスなどの操作をしないでください。
- ⑭ OSインストール後、必要に応じてOS、ドライバを設定します。詳細は、「ユーザーズガイドについて」に記載の方法で、インストレーションガイドを参照してください。



インストレーションガイドは、ユーザーズガイドと同様にEXPRESSBUILDERに格納されています。

## Windows サービスパックについて

本機へサービスパックを適用するときは、「インストレーションガイド(Windows編)」に記載の「サービスパックの対応」を参照してください。

# Step 6 バンドルソフトウェアのインストール

本機には、次のようなソフトウェアがバンドルされています。  
必要に応じて、これらのソフトウェアをインストールしてください。



「管理PC」は、一般的なクライアントコンピュータを使って構築することができます。(本機で代替することも可能です)

名 称	インストール先	概 要	対応OS	
			Windows	Linux
ESMPRO/ServerAgent Service	本機	本機の状態を監視することができます	○	○
ESMPRO/ServerAgent Extension	本機	本機をリモート管理できます	○	○
エクスプレス通報サービス	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます	○	○
エクスプレス通報サービス (HTTPS)	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます	○	—
ExpressUpdate Agent	本機	本機のファームウェア、ソフトウェアなどのバージョン管理と更新ができます	○	○
Universal RAID Utility(URU)	本機	RAIDコントロールの管理、監視ができます	○	○
装置情報収集ユーティリティ	本機	保守用の各種情報を採取することができます	○	○
Ezclct Viewer	本機	装置情報収集ユーティリティが採取した情報を表示することができます	○	—
Server Configuration Utility	本機	BMCを設定することができます	○	○
情報採取ツールactlog	本機	システムに異常が発生した際の原因切り分けを支援します	—	○
情報採取ツール kdump-reporter	本機	Linux カーネルクラッシュダンプの一次解析レポートを自動生成します	—	○
ESMPRO/ServerManager	管理PC	ESMPRO/ServerAgentServiceなどと連携し、本機を管理することができます	○	○
エクスプレス通報サービス (MG)	管理PC	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます	○	—

Windows版のバンドルソフトウェアは、次の手順でインストールできます。



- Windows版のバンドルソフトウェアの詳細は、手順③記載のメニューの「説明書」を参照してください。
- Linux版のバンドルソフトウェアは、「インストレーションガイド (Linux版)」を参照してください。

- ① インストール先が「本機」となっているものをインストールするときは、本機にインストールされたWindowsを起動します。「管理PC」のときは、任意のPCにインストールされたWindowsを起動します。
- ② Administrator権限のあるユーザーアカウントでログオンします。
- ③ 本機の場合、デスクトップまたはスタートメニューから「NEC EXPRESSBUILDER」をクリックします。管理PCの場合、オプションまたはダウンロードして作成したEXPRESSBUILDER DVDをセットします。  
次のようなメニューが起動します。



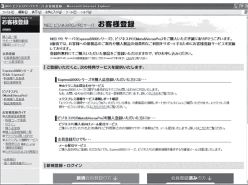
メニューの「メンテナンス」から、バンドルソフトウェアをリムーバブルメディアにコピーできます。このメディアを使い、管理PCにインストールすることができます。

- ④ メニューの「統合インストール」または「各種アプリケーション」をクリックします。
- ⑤ インストールしたいバンドルソフトウェアを選択し、クリックします。
- ⑥ 以降、「インストレーションガイド(Windows編)」などに従い、インストールを進めてください。

# Step 7 お客様登録をする

弊社では、製品ご購入のお客様に「お客様登録」をお勧めしております。次のWebサイトからご購入品の登録をしていただくと、お問い合わせサービスなどを受けることができます。

<http://club.express.nec.co.jp>



以上で、Express5800シリーズのセットアップは完了です。

## トラブルが起きたときは

「ユーザーズガイドについて」に記載の方法で、「メンテナンスガイド」を参照してください。

Express5800シリーズに関するご質問、ご相談は「ファーストコンタクトセンター」で受け付けています。  
(電話番号のかけ間違いが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

**ファーストコンタクトセンター TEL. 0120-5800-72**

受付時間/9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日（祝祭日を除く）  
次のWebサイトにも情報を掲載しています。

- <http://ipn.nec.com/>  
製品情報やサポート情報など、本製品に関する最新情報を掲載しています。
- <http://www.fielding.co.jp/>  
保守サービス会社のWebサイトです。サービス拠点の一覧などを掲載しています。

### 商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。

MicrosoftおよびWindows、Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

このマニュアルは再生紙を使用しています。

© NEC Corporation 2025  
NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。